

診療情報提供書

捺印の流れ効率化

～Excelアプリ仕様書～

機能と要件①

- 開発依頼するのは、病院内PCで使用するアプリ。
- プラットフォームはMicrosoft Office Excel。xlsm形式。365は不可。
- プログラム言語はVBA。
- 院内500台のPCで、同じアプリを使用する。
- 500台のPCが参照できる、共有フォルダへExcelの「マスタ」を置く。
- これらのPCはWANへ接続できない。病院内LANにて運用している。

機能と要件②

1. 電子カルテから、ユーザーが指定したExcelファイルへ値が送り込まれる。
2. その後、そのExcelファイルが電子カルテによって開かれる。
3. 開かれたExcelには、電子カルテによって送り込まれた値がセルに入っている。

その値を元に、**対応した印鑑画像**を挿入する、VBAを組んでもらいたい。

4. 値に対応した印鑑画像のフルパスが、前項の「マスタ表」に記載されている。
5. 印鑑画像も、共有フォルダ内に置く。

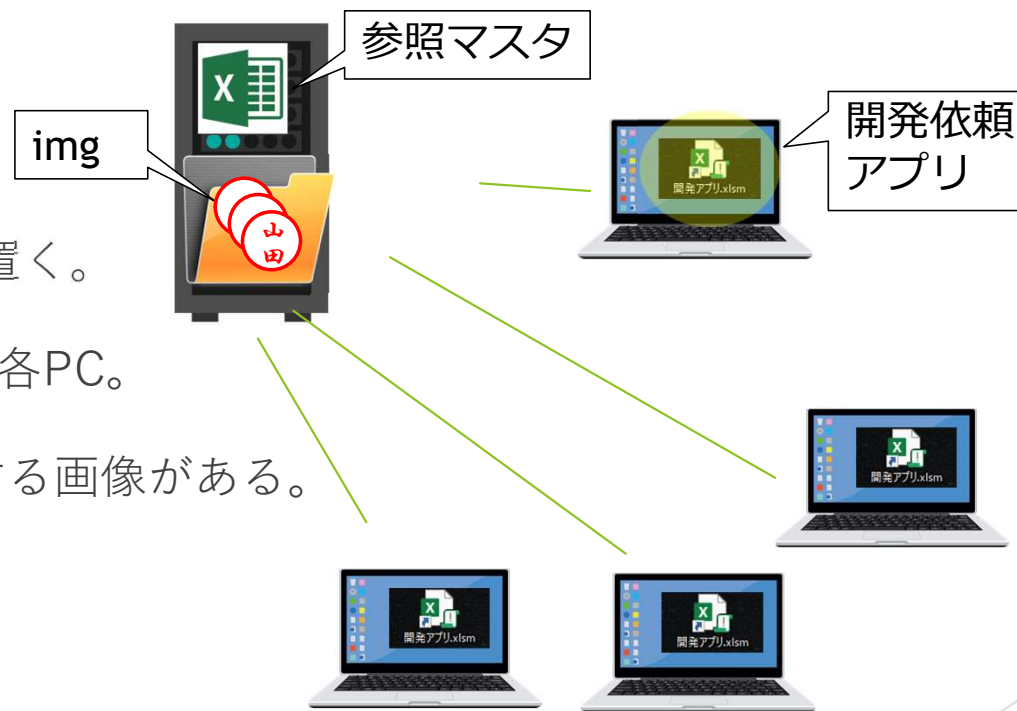
実装して欲しい機能

1. アプリExcelファイルを開いたとき、特定セル内の値（氏名）を取得。
2. 取得した値に該当する、“画像パス”をサーバー上にある「マスタ」から取得。
3. 取得した“画像パス”にある、**印鑑画像**をアプリ上の特定セルに挿入。

&tagPatNo&	
病院用書式 診療情報提供書 tagYear&年&tagMonth&月&tagDay&日	
紹介先医療機関名	
担当医	外科
山田 太郎	
〒000-0000 XX県XX市XX町9999	
Tel 000-111-2222 Fax 000-111-3333	
診療科	tagPatOrdD
医師名	&tagPatOne&
署名	

全体図

- 1つの建物。病院。
- PCは約500台。
- アプリはサーバーに置く。
- アプリExcel開くのは各PC。
- imgフォルダに挿入する画像がある。



※参照マスタ、imgこちらで準備します。